

観光敦賀 キャンペーン隊

敦賀の魅力を外に発信するため、毎年選出される観光敦賀キャンペーン隊。今年7月に任命されたのは、写真左から語学講師の中野智恵さん(22)、専門学校生の兵田菜さん(20)、会社員の辻野美沙さん(21)の三人。来年7月の任期終了までの期間、地元や各地で開催されるイベントなどで敦賀の魅力を明るく元気に伝えています。

中野さんは、「友人に素敵なお知らせを伝えてもらったのが嬉しくて、もっと多くの人に敦賀の魅力を伝えたいと思いました。イベントなどで敦賀に来て良かったと声を掛けられるのが嬉しいです」
兵田さんは、「自分の好きな敦賀をもっと多くの人に知ってほしいと思いました。いろんなイベントに参加したり、多くの人と交

つるがのステキ、おしえてあげる。

**つるが
ふるさとサポーター
募集中!**

敦賀市では、敦賀を応援していただけるサポーターを募集しています!サポーターになっていただいた方には、敦賀きらめき温泉リポートの割引など様々な特典が受けられる認定証や、敦賀の魅力を詰め込んだミニマガジンをお送りしています。年齢、性別、出身地は問いません。

杉村祐介(敦賀市職員)
山田真実(敦賀市職員)

COUPON

このクーポンで「敦賀きらめき温泉リポート」が以下の料金で1回限りご本人とご家族でご利用できます。

期間終了しました。

敦賀きらめき温泉リポート 福井県敦賀市高野91-9-3 TEL.0770-24-1126

お問い合わせ
敦賀市 企画政策部 政策推進課 〒914-8501 福井県敦賀市中央町2丁目1番1号
TEL. 0770-22-8111 FAX. 0770-23-4129 e-mail. seisaku@ton21.ne.jp

tsuruga small tags つるがふるさとミニマガジン

発行元/敦賀市 編集・制作/東雲デザイン

流できるのが楽しいです」
辻野さんは「敦賀の人達にも、もっと地元の良いところを伝えたいと思いました。敦賀の観光スポットなど、自分も知らなかったことを勉強できます」とそれぞれの応募理由と、現在までの活動の感想を話してくれました。
イベント時に意外とよく聞かれるのが、「美味しい海鮮丼のお店は」とか、「かにの食べられる民宿は」などの具体的な質問だそう。観光スポットだけではなく、そういった知識も身につけたいと話す三人。明るく元気に敦賀をアピールしている彼女達を各地で行われるイベントで見かけたら、ぜひ声をかけて応援してあげてください。今号の表紙は、彼女たちがモデルです。

People 03
Ceramic
陶芸の人

喜多村朋太さんは敦賀在住の陶芸家。工房は^{いもじ}鑄物師町の閑静な住宅街にあり、この地で最初に陶芸を始めた祖父の作太郎さんから「鑄物師焼」を受け継ぐ3代目。朋太さんが作るのは、皿やお椀、コップなど食器がほとんどです。素朴でシンプルな器は、料理を入れると見事に調和し、引き立てます。「料理を作るのも好きなので、料理に使われることをイメージして器をつくります」
喜多村さんの器は、奥さんと経営する博物館通りの雑貨店TOKLASや全国各地のギャラリーやお店で販売。TOKLASでは、作品の器で料理も提供しています。

陶芸家
喜多村朋太

People 01
Gourmet
グルメの人

敦賀市本町にオープンして31年、国内でも歴史のあるイタリア料理店として知られる「アンティカカーサ」オーナーの右近享さん。イタリア国内の料理人やソムリエの資格を持ち、日本では10店しかない「イタリア郷土料理協会」に加盟。本場イタリアの食材を使った本格的なイタリア料理は、まさにイタリアそのものの味。これを求めて市内外から多くの人が訪れます。
そんな右近さんも選ぶ地元食材が、雌の越前がに「せいこがに」。冬の敦賀を代表する海の幸をパスタに仕上げた逸品を、彼のレストランで味わうことができます。

アンティカカーサ・シェフ
右近享

People 04
Illustration
イラストの人

イラストレーターとして活動するハヤシチエコさん。彼女の名前が知られるきっかけになったのが、一日一絵と称して、100円ショップで購入した紙皿に毎日描き続けた100枚のイラストを展示した作品展。独特のタッチで描かれたイラストは、人物や動物など決まったテーマは無く、その日の気分で描きたいものを描いた。それらを紙皿に描くことで不思議な共通点が生まれるのが面白い。「皿絵は見る人のイメージで自分なりの色をつけてくれたらと、あえてモノクロのペン画にしています」
素朴な味わいの皿絵とはまた違った、敦賀のパフレットなどのイラストも手掛けています。

イラストレーター
ハヤシチエコ

People 02
Camera
カメラの人

田辺浩一さんは、敦賀では唯一のフリーのカメラマン。長年地元印刷会社で勤務した後、独立して写真を撮り続けています。被写体は幅広く、食品や商品などから観光スポットや風景に人物まで。長年のキャリアを生かして作品に仕上げます。特に敦賀の風物詩には思い入れも強く、敦賀まつりやとうろう流しと大花火大会の撮影は、もはやライフワークのよう。趣味は、アウトドアに登山、フィッシング。自然が大好きでこの作品も雪化粧をした野坂山を撮影したもの。今号の裏面いっぱい金崎宮の桜の写真も田辺さんの撮影によるものです。

フォトグラファー
田辺浩一

つるがのステキ、おしえてあげる。

tsuruga
small tags

2014 vol.2 TAKE FREE
TSURUGA
PEOPLE

カフェ

つるがのステキ、おしえてあげる。

tsuruga
small tags

桜の名所と恋の宮。

金崎宮は、境内にソメイヨシノが咲き誇る福井県内有数の桜の名所として知られ、毎年4月1日～15日には神事「花換まつり」が行われます。

明治時代、金崎宮へ桜見物に訪れた男女が「花換えましよう」と声をかけあい、桜の小枝を交換することで想いを伝えたそうです。「花換え」をしたカッフルは将来幸せに恵まれるといわれ、いつしか金崎宮は「恋の宮」と呼ばれるようになりました。今でも桜の季節のみならず良縁を願う若者が大勢訪れています。

花換まつり 平成27年
期間／4月1日～15日
お問い合わせ／敦賀観光協会
0770・22・8167